

# 新年のごあいさつ

新年あけましておめでとございます。市民の皆さまには、希望に満ちた輝かしい新年をお迎えのこととお慶び申し上げます。

昨年4月の市長選挙によりまして、多くの皆さまの温かいご支持のもとに市政の舵取りを担わせていただくこととなり、早や8か月を過ぎました。市長として初めての新年を迎えるにあたり、その責任の重大さを改めて噛み締めております。

就任以来、四国中央市の明るい未来のために、粉骨碎身の思いで東奔西走（とうほんせいそう）を続けております。既定予算の中で、こども園の日曜日開放やほっこりルームの開設など、子どもたちの心に投資する気持ちで小さな工夫を重ねつつ、地の利を活かした「なか四国圏」などの広域連携と地域交流の推進、防災減災や経済基盤安定のためのインフラ整備促進などについて、種をまく取り組みを進めています。

そして、昨年は大阪・関西万博において、わが市が誇る書道パフォーマンスの文化を世界中の人に発信する機会に恵まれ、更なる飛躍の可能性を感じたところです。

一方で、市内に影を落とす残念なニュースもありましたが、「パルプ・紙・紙加工品製造業」の製造品出荷額等において、20年連続日本一を達成しました。この栄誉はひとえに、市内製紙関連企業など関係各位のご努力の賜物（たまもの）であり、心から感謝と敬意を表する次第です。引き続き、産学官の連携により、本市の底力を発揮しつつ、精力的に新たな可能性を切り開いてまいりたいと思っております。

全国の自治体同様、少子高齢化を始め多くの課題を抱えています。眼前の山に正面から向き合い、逆風満帆の精神で「市政善進」に努めてまいりますので、よろしく願い申し上げます。

令和8年は「丙午（ひのうま）」の年です。縁

# 謹んで新年の

# お慶びと申し드립니다

新年あけましておめでとございます。皆さまには、穏やかに新春をお迎えのことと心よりお慶び申し上げます。

令和8年は「午年」、本年も勢いよく駆けける馬のごとく四国中央市が「前進」と「飛躍」を続ける一年となります。心から願うものであります。

ご案内のとおり、国内外を問わず社会情勢が目まぐるしく変化する昨今、本市においても少子高齢化や人口減少問題、地域経済の活性化、防災、減災体制の強化などさまざまな課題が交錯しております。

閉塞感漂う厳しい情勢の中で、昨年、本市が誇る「書道パフォーマンス甲子園」が7月の全国大会に続き、8月には大阪・関西万博において「書道パフォーマンス甲子園 in EXPO」として開催され、「日本一の紙のまち」である本市の活力や魅力が、時代を担う若い力、全国の高校生と

タイアップし「全国」「世界」へ力強く発信されました。

新たな価値観や発想が求められる中、その原動力となるのは、まさに若い力であり、新しい視点や挑戦する姿勢が地域に新たな活力をもたらすものと確信しております。

私たち市議会といたしましても、こうした若い世代の熱意や創意に刺激を受け、行政と共に手を携えながら困難な課題に誠実に向き合い、「午年」まさに「千軍万馬（せんぐんばんば）」の知恵と力で持続可能なまちづくりに全力で取り組んでいかなければならないと考えております。

市議会一同、市民の皆さまのお声に寄り添いながら、本市の礎を築いていただきました諸先輩方が安らぎを感じ誇りに思える、また若い世代が住んで良かったと実感できる、そして何よりこれからの担う子どもたちが夢と希望を持てる、そんな四国中央市になるよう、更なる発展を目指してまいります。

四国中央市長

大西賢治



起の良い動物とされる馬にあやかり、新しい挑戦と活気に溢れる年となるよう、市民の皆さまと共に歩んでまいり所存です。

本年が皆さまにとりまして、健康で幸多き年となりますことを心からご祈念申し上げ、新年のご挨拶いたします。

どうか皆さまのより一層のご理解とご協力を賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。

結びに、本年が市民の皆さまにとりまして、健康で実り多く、そして力強く飛躍する一年となりますことを心より祈念申し上げます。新年のご挨拶とさせていただきます。



四国中央市議会議長

眞鍋幹雄